

文化ファッション大学院大学 中期計画(2023-2027) フォローアップチェックリスト

2025.3更新

実績/3段階達成度評価 ○:達成(100～80%) △努力が必要(79～21%) ×:未達成(20～0%)

	アクションプラン	評価指標	2023	2024	2025	2026	2027
教育	社会環境に対応した人材育成と教育課程を体系的に編成し、教育の質保証を行うための仕組みづくりを再構築し、教育成果の向上を目指す。						
	1. 三つのポリシー、修了要件単位数の見直し	(1) 三つのポリシーの見直し	目標	検討実行	検討実行	検討実行	検討実行
			実績	○	○		
		(2) 修了要件単位数の見直し	目標	検討実行	検討実行	検討実行	検討実行
			実績	○	○		
		(3) 教育課程の見直し	目標	検討実行	検討実行	検討実行	検討実行
			実績	○	○		
	2. 教育成果の向上を図る	(1)学期末終了時の個別指導 (GPA3.00未満の者)	目標	個別指導実施	個別指導実施	個別指導実施	個別指導実施
			実績	○	○		
		(2) 技術検定の合格率 パターンメイキング技術検定1級、国家 技能検定 婦人子供服製造2級	目標	70%	70%	70%	70%
			実績	○	△		
		(3) 授業評価アンケート「シラバスの到達目標が達成できた」の結果(4.0満点)	目標	3.6	3.63	3.65	3.68
			実績	○	○		
	3.デジタル教育の推進	(1) デジタル関連科目の実施状況	目標	実施状況	実施状況	実施状況	実施状況
			実績	○	○		
		(2) 機材(教育環境)の導入状況	目標	検討実行	検討実行	検討実行	検討実行
			実績	○	○		
入学者 受け入れ	本大学院のアドミッションポリシーおよびブランド力を明確に発信し、入学定員および収容定員の着実な充足と目的意識の高い多様な学生の確保を目指す。						
	1. 多様な学生の確保	(1)学内学校説明会実施回数	目標	2回	2回	2回	2回
			実績	○	○		
		(2)国外学校説明会参加状況	目標	2か国	3か国	3か国	3か国
			実績	△	○		
		(3)Web広報(自校、他社、情報提供)集客状況	目標	広報活動実施	広報活動実施	広報活動実施	広報活動実施
			実績	○	○		
		(4)収容定員充足率	目標	1.16%	1.17%	1.18%	1.19%
			実績	○	○		
		(5)入学者国籍(地域含む)数	目標	5か国以上	5か国以上	5か国以上	5か国以上
			実績	○	○		
		(6)新入生アンケート	目標	分析実施	分析実施	分析実施	分析実施
			実績	△	○		
学生支援	学生会定例会での間取り、「学生生活満足度調査」を実施し、学生支援に関する現状、ニーズを把握し、学生支援体制の整備充実を図る。						
	1. 教育環境の改善と設備の充実	(1)教育環境、設備の改善状況	目標	改善実施	改善実施	改善実施	改善実施
			実績	○	○		
		(2)授業評価アンケート「学修環境が適切と思う」の結果(4.0満点)	目標	3.7	3.73	3.75	3.78
			実績	○	○		
		(3)学生生活満足度調査「施設設備」の結果(4.0満点)	目標	3.5	3.53	3.55	3.58
			実績	○	○		
	2.経済支援	(1)奨学金受給状況	目標	改善実施	改善実施	改善実施	改善実施
			実績	○	○		
		(2)学生生活満足度調査「経済支援」の結果(4.0満点)	目標	3.4	3.45	3.5	3.55
			実績	○	○		
就職・ キャリア 支援	学生自らの将来の目的が達成できるよう、キャリア支援プログラムの拡充と起業・就職率の向上(国内外)を目指す。						
	1. キャリア支援の充実	(1)キャリア支援プログラム実施状況	目標	プログラム実施	プログラム実施	プログラム実施	プログラム実施
			実績	○	○		
		(2)文化学園内企業説明会参加状況	目標	参加促進	参加促進	参加促進	参加促進
			実績	○	○		
		(3)就職率の推移 ・就職者数÷就職希望者×100 ・起業含まない	目標	40%	40%	80%	80%
			実績	○	○		
		(4)起業者数	目標	3人	3人	3人	3人
			実績	○	○		
		(5)学生生活満足度調査「就職支援」の結果(4.0満点)	目標	3.5	3.55	3.6	3.65
			実績	○	○		
		(6)インターンシップ参加状況 (修了後進路報告書「インターンシップ状況」の結果)	目標	40%	45%	50%	55%
			実績	○	○		

研究・研究支援	本大学院の特色や強みを伸ばすとともに、教育の高度化を図るために、学生及び教員の研究活動に対する支援体制の強化を目標とする。							
	1. 共同研究の推進 (学生・教員)	(1)産学共同研究状況数 (学生・教員)	目標	3件	3件	3件	3件	3件
			実績	○	○			
	2.研究活動の推進と研究環境の整備(教員)	(1)文化ファッション大学院大学 紀要論文 投稿論文数(教員)	目標	該当なし	6本	該当なし	6本	該当なし
			実績	-	○			
		(2)文化ファッション大学院大学 学内研究発表会 発表数(教員)	目標	6件	該当なし	6件	6件	6件
			実績	○	-			
		(3)学会役員・委員状況(教員)	目標	状況把握	状況把握	状況把握	状況把握	状況把握
			実績	○	○			
		(4)学会発表数(教員・学生)	目標	3件	3件	3件	3件	3件
			実績	○	○			
		(5)学内外研究支援、 応募数・採択数(教員)	目標	1件	1件	1件	1件	1件
			実績	○	○			
(6)学生生活満足度調査 「研究支援」の結果(4.0満点)	目標	3.5	3.55	3.6	3.65	3.7		
	実績	○	○					
国際化	教育・研究の国際化をより一層推進し、国際社会で活躍できる人材育成の促進を図るとともに、海外教育機関等でのさらなる認知度向上を目指す。							
	1. 国際交流の推進	(1) 海外大学・大学院等との交流 (学術・相互交流)状況	目標	3件	3件	3件	3件	3件
			実績	○	○			
		(2) 国際交流プログラム件数	目標	3件	3件	3件	3件	3件
			実績	△	○			
社会貢献・ 地域貢献	地域の行政、及びファッション産業界との連携を強化し、大学院の教育研究成果を積極的に社会に還元することで社会貢献・地域貢献の推進を図る。							
	1. 社会貢献・地域貢献の 推進	(1)企業受託研修状況	目標	3件	3件	3件	3件	3件
			実績	○	△			
		(2)企業受託研修状況 満足度調査アンケート(4.0満点)	目標	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5
			実績	○	○			
		(3)地域社会との連携数	目標	連携実施検討	連携実施	連携実施	連携実施	連携実施
実績			○	○				
産官学 連携	国内企業、国内産地による教育支援、素材・資材提供や、地方公共団体との連携活動を通して本大学院の教育研究活動の質、学生の学修成果の向上を図る。							
	1. 産官学連携事業の 推進	(1)産官学提携プロジェクト実施	目標	プロジェクト実施	プロジェクト実施	プロジェクト実施	プロジェクト実施	プロジェクト実施
			実績	○	○			